

神奈川県立藤沢西高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

日 時： 令和6年9月7日 10:30～11:50

場 所： 応接室B

司 会： 副校長

記 録： 教頭

出 席（学校運営協議会委員）

稲川 由佳 大塚 真奈 小澤 明雄 笹原 信吾 永吉 寛行

原田 希和 松川 裕子 村松 絵理

松澤 直子校長

（学校関係者）

藤岡副校長 逸見教頭 望月事務長

須田 敏弘（学校管理GL）

欠 席 植田 隆

<次 第>

1 校長あいさつ

2 西高祭見学

3 委員より意見聴取

○ 小澤委員

生徒が明るい表情で高校生活を謳歌している様子がうかがえた。二次元コードの活用による受付のICT化等、よいところは本校でも取り入れたい。

○ 永吉委員

教員が生徒を信じて見守りつつ自由にやらせていた。文化祭のテーマの具現化をどの団体もきちんとやっていた。

○ 松川委員

自身の高校生活から考えると高校の文化祭もずいぶんと進化している。コーラス部では歌の世界に浸ることができた。

○ 笹原委員

西高祭の見学は3回目であるが、コロナ禍を経て改めてイベントができる幸せを感じている。生徒は礼儀正しく穏やかで、欲を言えばもっとはじけてもいいのではと思う。しかし、藤沢西高だけでなく、社会の変化に伴い、子どもが変わってきている。

○ 大塚委員

久しぶりに高校の文化祭を参観して、生徒主体に取り組まれていることが分かった。湘南大庭市民センターのイベントで、もっと西高生に活躍してもらいたい。また、ICT化を地域活動に

活かしていきたい。

○ 村松委員

誰でも持っている I C カードが使えることがよかった。1 年生の呼び込みが初々しかった。

○ 原田委員

ダンス部の熱気にあふれた公演や、コーラス部の発表を初めて見て感動した。生徒の色々な活躍の場面を見られてよかったし、二次元コードの利用で入場もスムーズであった。

○ 稲川委員

生徒の活動は、一見幼く見えるかもしれないが、彼らは彼らなりに色々考えて、西高祭に来た人をもてなしている。当日を迎えるまでに計画を立てたり、買い出しをしたりして準備を通じて成長している。生徒たちがよい表情であった。

4 事務連絡

・今後の予定等

第 3 回会議を年度末で予定。学校関係者評価の実施。

11 月 8 日（金）午後に 50 周年記念を藤沢市民会館で実施、近日中に招待状を発送予定。

以上